



帯広東ロータリー・クラブ会報

[2011-2012年度]

会長/吉村 学 幹事/西田 重人 会報編集 メディア委員長/高田 進

■創立：1984年6月15日 ■認 証：1984年6月18日 ■例会日：毎週火曜日 12:30～13:30

■事務局：〒080-0013 北海道帯広市西3条南9丁目 帯広経済センタービル4F Tel(0155)25-7347 ■例会場所：帯広ワシントンホテル Tel(0155)23-5111

第1304回例会 (2011年9月27日^㊄ 於 帯広ワシントンホテル)

点 鐘 会 長 吉村 君
開会宣言 S A A 齋藤 君

ロータリーソング

手に手つないで

会長挨拶

吉村会長



皆さん、こんにちは。

9月も最終の例会となりました。

最近、気温が急に下がり、最高気温も20度以下の日が続いて風邪気味の方が増えていると聞いていますが、皆様はいかがですか？

また、動きの遅い台風の影響が西日本側のみではなく、震災地にも及び、仮設住宅での床上、床下浸水もあり、大変な状況になっていることに改めてお見舞いを申し上げます。

今年度最初の大きなイベントである、旭川での地区大会開催まで3日余りとなりました。当クラブからは、12名の会員で当東クラブをアピールすることが出来ればと思っておりますので、何卒宜しくご協力の程、お願い申し上げます。

話は変わりますが、最近、地元でも新聞等で多く見かける事業譲渡等について少しお話ししたいと思います。以前は、合併や営業（事業）譲渡が、大部分を占めておりました。しかし、最近、分割という手法が時折話題となってきています。それは、特に建設業など許可要件が必要な場合に資産・負債は引き継ぎたくないけど、工事実績と営業年数は引き継ぎたいというようなときに非常に効果があり、兼業をしてい

る場合には、兼業部分を残すことが可能となるなどのメリットがあります。まさに、おいしいところ取りが可能となるような気がします。分割には、新設分割と吸収分割がありますが、どちらも読んで字のごとくで新設分割は分割会社から部門の分割を受けて新設会社を設立する、また、吸収分割は分割会社から部門の分割を受けて既存の会社に吸収するかの違いであり、官報公告後、効力発生日や登記のタイミングが異なる違いといえます。

十勝では、建設業での分割は、現在のところ1社のみですが、今後増えてくるものと考えられるところです。

以上会長挨拶といたします。

ありがとうございました。

会務報告

西田幹事



・ R I 第2500地区 地区大会開催のご案内 (大会第1日目)

日時 平成23年9月30日(金)

・記念親善ゴルフ大会

スタート 8時24分

フォレスト旭川カントリークラブ

(大会第2日目)

日時 平成23年10月1日(土)

・登録受付 12:30～13:30 旭川市民文化会館

・本会議 13:30～15:40

・基調講演 15:40～17:10

講師：2002-03年度 元R I 会長ビチャイ・ラタクル氏

・記念懇親会 18:00～19:30 旭川グランドホテル

〈大会第3日目〉

日時 平成23年10月2日(日)

・本会議 9:30~11:30 旭川市民文化会館

・帯広東RC、夜間移動例会開催のご案内

日時 平成23年10月18日(火) 午後6時30分

場所 炉ばた巴〔東3南10-19 ☎22-4230〕

会費 2,000円

・ガバナー事務所から10月のレートが78円との連絡が来ている。

・次年度の国際RCの年次大会がタイのバンコク開催との事です。

関心のある方はご参加下さい。

■第1302回

会員数39名 当日出席21名

メイクアップ3名 出席率68.6%

■第1304回

会員数39名 当日出席26名

プログラム

十勝ロータリー奨学会委員会

[会員卓話]

[~応募された学生の論文から~]

(財)十勝ロータリー奨学会理事長 鎌田 利道 会員



余談ですが、当クラブの曾根さんが、この度モンゴルに合弁企業を設立し、鉄道事業等の受注を目指すとの事でした。モンゴルといえば、当クラブには、福岡会員がおられ、その内情、経済、人脈等に精通しておられます。

曾根さんと福岡さんをご相談、あるいは意見交換し、発展されればまさにロータリーの神髄としての成果となるのではないのでしょうか。

さて、財団法人十勝ロータリー奨学会は20年、30年先を見越して[人づくり]をしています。人づくりは、永い年月がかかります。今、25年を経過し、現実に立派に成長された青年達が社会で活躍されています。

応募された皆さんは、当奨学会の目標である、人づくりを良く理解し、その趣旨について考えて頂き、潜在的な理解者が多数存在しているのも事実であり、分かりました。

多くの応募者はその趣旨に基づき、やがて地元に戻り、知識や技術を次世代へ繋いでくれるでしょう。

当財団は、これからも、理念にそって、人づくりに取り組んでいく所存ですので、永く継続できる様ご理解・ご支援下さい。

次回プログラム予定

10月4日(火) [会員卓話]

今井 徹 会員 『矯正歯科医療について』

(会員増強・ロータリー情報委員会)

ニコニコ献金

相沢親睦委員



- 吉村会長 久しぶりの秋晴れにニコニコします。
- 西田幹事 精神的・肉体的、疲労緩和のため、少しの療養を頂きたく、ご迷惑おかけ致しますが宜しくお願いします。
- 大塚会員 2週続けての欠席、忘れられないようにと出てきました。
- 鎌田利道会員 第25回ツール・ド北海道大会、帯広スケート無事終了致しました。

出席報告

高橋出席委員長

